

# 平成29年度「文化庁日本語教育大会・大阪大会」実施要項

平成29年7月25日

文化庁文化部長決定

## 1 目的

日本語教育に関するシンポジウム及び報告会等を開催し、日本語教育に対する理解の増進を図り、もって、日本語教育の充実と推進に資する。

## 2 主催

文化庁

## 3 対象

- ・ ボランティア団体、NPO法人等の地域における日本語学習支援者
- ・ 大学・専修学校・各種学校、その他の日本語教育機関・施設の教職員・研究者
- ・ 地方自治体（教育委員会を含む。）や国際交流協会の日本語教育・国際交流・生涯学習・社会教育担当者
- ・ 小・中・高等学校等の教職員
- ・ 大学や大学院等で日本語教育について学んでいる学生
- ・ 外国人を雇用している事業関係者
- ・ 外国人住民及び日本語学習者
- ・ その他、日本語教育に関心を持つ者

## 4 開催内容

○開催日 : 平成29年9月30日（土）、10月1日（日）

○会場 : 大阪市立総合生涯学習センター

（大阪府大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階）

○テーマ :

### 日本語教育新時代！「これからの日本語教育の人材像を考える」

現在、国内に在留する外国人の数は増加しており日本語を学ぶ人の数も増加している。こうした学習者の増加を背景として、日本語教育人材の需要が今後も高まっていくことが予想される。1日目には、日本語教育に関連する外国人施策を各省庁から説明するとともに、日本語教育の人材を養成する機関と養成された人材を受け入れる機関の両面から、これからの日本語教育に求められる人材像を議論する。

2日目には、これから日本語教育分野で働くことを目指す人が、様々な日本語教育の分野で活躍している先輩から直接話を聞く場を設ける。あわせて、日本に在留する「生活者としての外国人」に対する日本語教育について、各地の先進事例を紹介する。

○構成・内容 : 別紙のとおり

## 日本語教育大会（大阪大会）

### ○ 構成・内容

第1日目 9月30日（土）	
時間	内容
13:00 ～ 13:10	開催挨拶（文化庁）
13:10 ～ 14:15	日本語教育に関連する外国人施策等について
14:15 ～ 14:35	文化審議会国語分科会日本語教育小委員会の審議状況の説明
14:35 ～ 14:50	休憩
14:50 ～ 15:20	「空白地域における日本語教室設置と専門人材の実践 ～広島県江田島市における地域日本語教育スタートアッププログラムの取組から～」
15:20 ～ 17:00	パネルディスカッション 「これからの日本語教育における人材像～養成の現場と活躍の現場の両面から考える専門性～」
17:00	閉会

※当日会場では「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 パネル展」を同時開催します  
（12:30～17:30）

第2日目 10月1日（日）	
時間	内容
10:00 ～ 12:00	「日本語教育人材のキャリアパス～現場で活躍する先輩に直接聞いてみよう！」 ※前日のプログラム終了後、会場で申込み
12:00 ～ 13:30	「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 説明会（12:00～13:00） 「IT・通信による日本語教育～ちょっとのぞいて触ってみよう！～」 （12:00～13:30）
13:30 ～ 15:30	「生活者としての外国人」のための日本語教育 テーマ別実践報告会 【第1分科会】地域日本語教育の専門家って何するの？ ～空白地域解消の実践から（地域日本語教育スタートアッププログラム）～ 【第2分科会】子供に日本語を教える人の専門性を考えよう ～就学前から青年期にわたる対象別の日本語学習支援を通して～ 【第3分科会】ライフステージに応じた日本語学習を支援するには ～成人の学びの在り方を考える～ ※9月19日（火）までに申込み
15:30 ～ 15:45	休憩・移動
15:45 ～ 16:15	分科会報告・総括
16:15	閉会

# 平成29年度文化庁日本語教育大会 参加受付票

参加希望場所 (参加を希望される場所の番号を○で囲んでください。)	1. 東京大会 (8月26日, 27日)	2. 大阪大会 (9月30日, 10月1日)				
性別 (番号を○で囲んでください。)	1. 男性	2. 女性				
年齢 (番号を○で囲んでください。)	1. 20歳未満	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳以上
現住所 (市区町村まで)	都・道 府・県		市・区 町・村			
所属する機関・団体名 (所属する機関・団体がいない場合は空欄で結構です)						
所属する機関・団体の所在地	〒					
下記の分類から該当する番号を一つ選んで○で囲んでください。	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨					

## (分類)

- ① ボランティア団体, NPO法人等の地域における日本語学習支援者
- ② 大学・専修学校・各種学校, その他の日本語教育機関・施設の教職員・研究者
- ③ 地方自治体(教育委員会を含む。)や国際交流協会の日本語教育・国際交流・生涯学習・社会教育担当者
- ④ 小・中・高等学校等の教職員
- ⑤ 大学や大学院等で日本語教育について学んでいる若しくは関心を持つ学生
- ⑥ 外国人を雇用している事業関係者
- ⑦ 外国人住民
- ⑧ 留学生
- ⑨ その他, 日本語教育に関心を持つ者

**本受付票は, 大会当日の受付の際に必要となります。**

**必ず一人一枚御持参ください。**

## 留意点

- (1) 都合により, 予告なくプログラムの内容や講師等を変更することがあります。
- (2) 開場は, 開会の30分前です。

**平成29年度文化庁日本語教育大会**  
**第2日目「生活者としての外国人」のための日本語教育**  
**テーマ別実践報告会 分科会参加申込書**

氏名	
所属する機関・団体名 (所属する機関・団体がない場合は空欄で結構です)	
職業	
現住所	
連絡先	メール： 電話： FAX：
参加希望場所 (参加を希望される場所の番号を○で囲んでください。)	1. 東京大会 (8月27日)      2. 大阪大会 (10月1日)
希望する分科会を一つ選んで( )内に○を入れてください。	※ 各分科会は同じ時間帯に実施されます。複数の申込みはできませんので、御注意ください。 ( ) 第1分科会 (定員30名) 地域日本語教育の専門家って何するの? ～空白地域解消の実践から(地域日本語教育スタートアッププログラム)～ ( ) 第2分科会 (定員30名) 子供に日本語を教える人の専門性を考えよう ～就学前から青年期にわたる対象別の日本語学習支援を通して～ ( ) 第3分科会 (定員30名) ライフステージに応じた日本語学習を支援するには ～成人の学びの在り方を考える～
「カリキュラム案」等についてお答えください。	{ } 使ったことがある { } 知っている { } 知らない

参加申込期限: 東京大会: 平成29年8月21日(月)

大阪大会: 平成29年9月19日(火)

参加申込方法: 本用紙を文化庁国語課までメール又はFAXにてお送りください。  
アドレスをお持ちの方はメールでのお申込みを推奨いたします。

申込み・お問合せ: 文化庁文化教育部国語課

メール nihongo@mext.go.jp

FAX : 03-6734-3818

電話 : 03-5253-4111(内線2840)

※各分科会は定員になり次第締切りとさせていただきます。

※お申込みは御記入いただいた上記連絡先にこちらから受付番号を御連絡することで完了となります(申込期限時点で連絡のない場合は、お手数ですが、お問い合わせください)。当日は受付で番号をお伝えください。

文化庁 平成29年度日本語教育大会 東京大会

日本語教育新時代！

「これからの

日本語教育の

人材像を考える」

Japanese  
Language  
Education

Japanese  
Language  
Education

日時：2017年8月26日(土) 13:00-17:00

8月27日(日) 10:00-16:30

会場：文化庁及び文部科学省(東京都千代田区霞が関3-2-2)

**現**

在,国内に在留する外国人の数は増加しており日本語を学ぶ人の数も増加しています。同時に,こうした学習者の増加を背景として,日本語教育人材の需要が今後も高まっていくことが予想されています。1日目には,日本語教育に関連する外国人施策を各省庁から説明するとともに,日本語教育の人材を養成する機関と養成された人材を受け入れる機関の両面から,これからの日本語教育に求められる人材像を議論します。2日目には,これから日本語教育分野で働くことを目指す人が,様々な日本語教育の分野で活躍している先輩から直接話を聞く場を設けます。あわせて,日本に在留する「生活者としての外国人」に対する日本語教育について,各地の先進事例を紹介します。

## 日本語教育新時代！これからの日本語教育の人材像を考える

## ●プログラム●

## 9月30日(土)

13:10 日本語教育に関連する外国人施策等について(文化庁, 文部科学省, 厚生労働省他)

14:15 文化審議会国語分科会日本語教育小委員会における審議状況の説明

14:50 空白地域における日本語教室設置と専門人材の実践

～広島県江田島市における地域日本語教育スタートアッププログラムの取組から～

15:20 パネルディスカッション

「これからの日本語教育における人材像～養成の現場と活躍の現場の両面から考える専門性～」

17:00 閉会

※当日会場では「生活者としての外国人」のための日本語教育事業/パネル展を同時開催します(1日目のみ12:30～17:30)

## 10月1日(日)

10:00 日本語教育人材のキャリアパス～現場で活躍する先輩に直接聞いてみよう!～

※1日目のプログラム終了後, 会場で予約が必要です。

12:00 「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 説明会

IT・通信による日本語教育～ちょっとのぞいて触ってみよう!～

13:30 「生活者としての外国人」のための日本語教育 テーマ別実践報告会

第1分科会: 地域日本語教育の専門家って何するの?

第2分科会: 子供に日本語を教える人の専門性を考えよう

第3分科会: ライフステージに応じた日本語学習を支援するには

15:45 分科会報告/総括

16:15 閉会



- 日時: 平成29年9月30日(土) 13時00分～17時00分  
10月1日(日) 10時00分～16時15分

- 会場: 大阪市立総合生涯学習センター  
(大阪府大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階)

- 対象: 外国人に対する日本語教育に関心のある方なら, どなたでも無料で参加できます。
- 申込: **第1～3分科会のみ事前申込みが必要です。**大会2日目, 午前「日本語教育人材のキャリアパス～現場で活躍する先輩に直接聞いてみよう!～」は定員に限りがあるので, **1日目終了後, 会場にて優先予約**を受け付けます。なお, 残席がある場合は当日会場開館9時30分からも予約を受け付けます。発表者等の詳細は, 下記文化庁HPを御確認ください。  
([http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kyoiku/taikai/](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/taikai/))

- 問合せ: 文化庁文化政策課日本語教育企画係  
TEL 03-5253-4111 (内線2840) E-mail nihongo@mext.go.jp